

虫のせかいをのぞいてみよう

平成23年
8月28日(日)

昆虫の採集・観察を通じ、自然の魅力を知ってもらうことを目的として、8月28日(日)「虫の世界をのぞいてみよう」が実施され、75名の親子が参加しました。前半は昆虫の専門家3名による昆虫観察。トンボ・バッタ・カブトムシ…自然の家の周辺には数多くの昆虫たちがすんでいます。パワフルに虫を追い野山を駆け回る子ども達、昔を懐かしく思い童心にかえって虫を追いかける親御さん。捕獲できた瞬間、「やったー!」「つかまえた!」喜びの歓声がフィールドのあちこちから聞こえてきました。後半は昆虫の飼い方を学んだり、虫をエサで誘引して捕えるツール「虫トラップ」の製作をしました。昆虫に対しての新たな発見・学び、そして感動が詰まった、虫好きにとって最高の一日となりました。



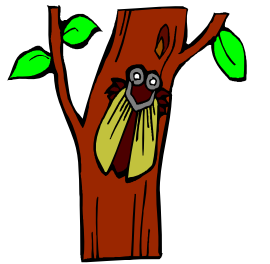
講師：山内 智 先生



講師：鳴海 富美子 先生



講師：斎藤 千佳子 先生



昆虫採集・観察



「つかまえた!」「やったー!」フィールドのあちこちから歓声が聞こえてきました。

水生昆虫観察



ヤゴ、ヨコエビ、カワゲラ、小さなヤツメウナギなど、たくさんの生き物が見つかりました。

カブトムシと遊ぼう



大好きなカブトムシやクワガタムシとふれ合うことができ、みんな大喜び!

昆虫ふしぎ話



三内丸山遺跡から発掘された昆虫のお話でした。



ペットボトルで虫トラップを作りました。



エサは何かがいいのか、どんな環境にすれば住みやすいのか…昆虫の飼い方を考えました。

